

明科学習館講座

「十返舎一九が安曇野にきた」

明科学習館 TEL 62・2001  
明科図書館 TEL 62・1122

十返舎一九が歩いた安曇野の道筋や滞在した足跡を、写真・絵を交えながら楽しく学ぶ講座です。

●日時 11月20日(金)

開場 午後1時30分

開演 午後2時～3時30分

●場所 明科子どもと大人の交流学習施設「ひまわり」ハーモニーホール

●講師 丸山英二さん(十返舎一九に親しむ会会長)

●定員 40人(先着順)

●参加料 無料

●申し込み 10月24日(土) 午前10時からひまわり内明科学習館もしくは明科図書館へ電話で申し込みください。(月曜は休館)

市制施行10周年記念

安曇野ミュージアムギャラリー トークリレー2015

市美術館博物館連携事業実行委員会 事務局(文化課内)

TEL 71・2463 FAX 71・2338

美術館・博物館に展示されている作品について、館の職員らが解説する「ギャラリートークリレー2015」を開催します。

本年は13の美術館・博物館が参加しています。美術館・博物館に気軽に足を運んで、ギャラリートークを体験してみましよう!

●期間 10月24日(土)～11月8日(日)

●参加施設 貞享義民記念館、白井吉見文学館、豊科郷土博物館、豊科近代美術館、田淵行男記念館、井口喜源治記念館、安曇野高橋節郎記念美術館、碌山美術館、安曇野ジャンセン美術館、天蚕センター、安曇野山岳美術館、絵本美術館&コテージ森のおうち、穂高郷土資料館。

●申し込み 申し込みは不要です。開館日時、ギャラリートーク実施時間等は施設により異なりますので、各施設または実行委員会事務局まで問い合わせください。

●会場 安曇野高橋節郎記念美術館 南の蔵

●参加費 無料

●定員 70人(先着順)

●申し込み 不要

貞享義民記念館 第5回フォトサロンながや写真展

貞享義民記念館 TEL 77・7550 FAX 77・7551

会員6人の作品を展示します。テーマは「花を写す」と「ぼけ(アウトフォーカス)の利用」です。このサロンらしい、なにげない風景を撮影した70点余りの写真をお楽しみください。

●日時 11月1日(日)～29日(日)

午前9時～午後5時(1日は正午～、29日は午後3時まで)

●場所 貞享義民記念館 企画展示室

●入館料 無料(常設展は有料)

●休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

フォトサロン作品説明会

植野賢次さんによる「作品説明会」を開催します。

●日時 11月15日(日) 午前10時～

●場所 貞享義民記念館 企画展示室



再発見!安曇野の文化 その43

TEL 72・5672 FAX 72・7772

再葬墓用弥生土器

金属の道具を使い本格的な稲作を営む新たな文化が、朝鮮半島から九州・西日本に波及し約二千年前には長野県安曇野に広がってきました。

弥生時代中期のこの頃の市内の何力所かの遺跡から、地中に埋められた弥生土器が発見されています。他遺跡において同じ状況で出土した土器には人骨が入っている例があり、土器を棺として再葬したことが明らかになりました。

一旦埋葬した遺体の一部を再び土器に葬るのは、縄文時代から行われてきた儀礼ですが、新文化の弥生土器を使って継続されています。明科ほろく屋敷遺跡から、見応えのある再葬墓用土器が多数出土しています。

豊科郷土博物館ではこの再葬墓用土器を11月29日(日)まで展示していますので、ぜひご覧ください。



再葬墓用弥生土器4点 (ほろく屋敷遺跡)

豊科郷土博物館の催し

TEL 72・5672 FAX 72・7772

第25回 友の会総合芸術展

書道、押絵、刺しゅう、水墨画、植物画、写真の友の会会員の皆さんによる総合芸術展を開催します。過去の作品もご覧いただけます。一味違った展示を、お楽しみください。

●日時 10月31日(土)～11月29日(日) 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

●場所 豊科郷土博物館2階展示室

●入館料 大人100(80)円 (内は20人以上の団体料金)

「押絵の干支を作ってみよう」

「押絵の干支を作ってみよう」

「押絵の干支を作ってみよう」

松本平の伝統文化・押絵を作ってみませんか。来る年が良い年になるようお願いを込めて、来年の干支の申を作りまします。子どもと親子での参加も大歓迎です。

●日時 11月28日(土) 午後1時30分～4時30分

●場所 郷土博物館学習室

●講師 三村隆彦さん

●受講料 900円(材料代)

※別途入館料が必要です。

●持ち物 筆記用具(鉛筆・消しゴム・黒のボールペン)、はさみ、ウェットティッシュ、手芸用ボード(木工用でも可)・ステイッ

クのり・カッター

●定員 20人程度

●申し込み 10月27日(火)から11月27日(金)までに博物館へ電話で申し込みください。(受付時間は午前9時～午後5時)

《開催し共通事項》  
●休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

●入館料 無料(常設展は有料)

県鳥川溪谷緑地 公開学習会

長野県鳥川溪谷緑地 環境管理事務所 TEL FAX 73・0203

「森林エリア探鳥会」を開催します。森林エリアを行き交う冬鳥の観察を行います。

●講師 丸山隆さん(信州野鳥の会)

●日時 11月28日(土) 午前9時～正午

●場所 鳥川溪谷緑地 森林エリア 駐車場

●主催 鳥川溪谷緑地市民会議

●参加料 無料

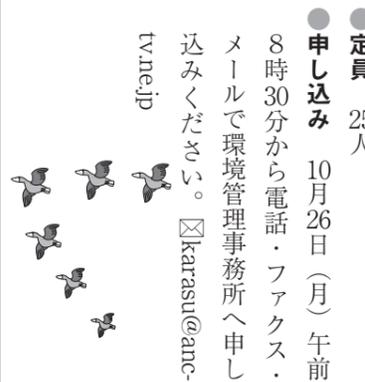
●持ち物 双眼鏡、図鑑、飲み物、雨具、筆記用具等(双眼鏡貸出し有り)

●定員 25人

●申し込み 10月26日(月) 午前8時30分から電話・ファクス・メールで環境管理事務所へ申し込みください。

〒387-0203 長野県安曇野市 環境管理事務所 TEL FAX 73・0203

☐karasui@anc-ty.nag.jp



QUIZ No 17

ためして安曇野検定 クイズ

問題1 次のうち、安曇野市にない山はどれでしょうか。

- ①燕岳 ②槍ヶ岳
- ③有明山 ④常念岳

問題2 安曇野市内では、現在約400箇所の遺跡が確認されています。安曇野市内にある次の遺跡のうち、国営アルプスあづみの公園内でその一部の発掘調査が行われている古墳時代の遺跡はどれでしょうか。

- ①東小倉遺跡 ②穂高古墳群
- ③矢原遺跡群 ④町田遺跡

問題3 昭和63年(1988)に廃線となり、現在、その線路敷がトレッキングコースとして利用されている篠ノ井線の旧線路には、開通後、約何年間列車が通っていたことになるでしょうか。

- ①76年間 ②79年間
- ③83年間 ④86年間

問題4 下の写真は、タコの形をした遊具があることから、通称「タコ公園」と呼ばれている公園です。次のうち、この公園の最も近くにある市の施設の愛称はどれでしょうか。

- ①きぼう ②せせらぎ
- ③ひまわり ④みらい



答えは25ページ  
平成28年1月31日に安曇野検定が行われます。皆さんもぜひ挑戦してみてください。受検申込の締め切りは、12月11日(金)です。申込方法など詳しくは生涯学習課社会教育担当(Tel 71・2466)まで問い合わせください。